

第39回芝浦祭参加規約

第1条 定義

1. 「企画参加」とは、教室企画、屋台企画、ステージ企画、大講堂企画に参加する団体、または個人のことを示す。
2. 「使用する教室」とは原則として使用する教室とその前の廊下を含む範囲とする。
3. 「屋台の周辺」とは原則として使用する屋台内とその屋台前後を含む範囲とする。

第2条 企画参加

1. 参加者は参加規約・説明会資料を遵守するとともに、芝浦祭期間中は第39回芝浦祭実行委員会（以下、実行委員会）の指示に従うものとする。
2. 説明会や応急救護講習会には必ず参加する。
3. 提出書類は期限までに必ず提出する。
4. 連絡先、責任者、企画内容等変更がある場合は、速やかに実行委員会へ連絡する。
5. 各団体の責任者は、実行委員会の連絡に確実に対応する。
6. 準備日及び、片付け日を含め、芝浦祭の全日程に参加をする。
7. 時間を厳守する。
8. 他人及び他団体や実行委員会、近隣住民に迷惑をかけるような行動はとらない。
9. ステージの上を実行委員会の許可なく上がってはならない。
10. 政治・宗教、それに類する勧誘活動を行わない。
11. 緊急の際、実行委員会の指示に必ず従う。

第3条 屋台、教室企画

1. 教室企画を行うに辺り、各団体が問題を起こした場合、必ず責任を負わなくてはならない範囲を「使用する教室」及び廊下とする。
2. 屋台企画を行うに辺り、各団体が問題を起こした場合、必ず責任を負わなくてはならない範囲を「屋台の周辺」とする。
3. 各団体が問題を起こした場合、責任を負わなくてはならない範囲内で起こった破損、汚損はその範囲内を使用していた団体の責任となる。元々あった汚損、破損は、例外とするが、その判断は実行委員会による。
4. 教室企画内で利用する部品や私物の管理責任は各個人・団体に負うものとする。

第4条 ステージ、大講堂企画

1. ステージで行う企画（以下、ステージ企画）の公演及びリハーサルの1日の合計時間は別途定められない限り、原則として2時間までとする。また、1日において連続してできる時間は1時間とする。
2. 大講義室で行う企画（以下、大講義企画）の公演時間は別途定められない限り原則として2時間までとする。ただし、リハーサル及び準備の時間は含まない。
3. ステージ企画や大講堂企画の公演可能時刻を原則10時から18時までとする。
 - (1) ただし3日目に関しては、芝屋公演時間中の使用は禁止とする。
 - (2) 別途定められない限り、18時以降のステージ、大講堂の使用は禁止とする。
4. ステージや大講堂の汚損・破損、又は設置備品の破損は即座に実行委員会に連絡するものとする。

汚損・破損対象物に対しては、施設使用団体が所有・管理者に対する賠償責任を負うものとする。

第5条 個人情報

1. 実行委員会の求めに応じ、速やかに必要な個人情報を提供するものとする。
2. 開催終了後、不必要と判断された個人情報は第三者が再利用できない任意の方法で、廃棄・削除するものとする。

第6条 宣伝活動

1. 期間中の公演やそれ以前の準備活動において、第39回芝浦祭、又は芝浦祭という名称を使用し、期間中に活動することを想定して外部に宣伝活動を行うといった二次利用を認める。ただし、芝浦祭や他団体を非難、中傷するといった内容は禁止とする。
2. 外部団体（個人、法人含む）と取引、又は契約する場合は、実行委員会への事前連絡に必ず行うこととする。
 - (1) 取引が金銭の授受を伴う商取引であるか否かによらない。
 - (2) 金銭的損害が発生する可能性のある取引、又は契約が第6条の第1項に該当する場合は、署名捺印された公式文章の実行委員会への提出をもって連絡とみなす。
 - (3) 事前連絡とは取引、又は契約の発生する日を含めず数えた10日間より前における実行委員会への連絡とする。
3. 実行委員会の決定によって何らかの問題・不利益が生じた場合でも実行委員会への連絡を怠っていた場合、実行委員会は一切の賠償責任や法的責任を負いかねる。

第7条 規約の変更

1. 実行委員会は、参加者の了承を得ることなく、この会員規約を変更することがある。この場合、第39回芝浦祭参加条件は、変更後の参加者規約による。
2. 変更後の参加者規約は、実行委員会が別途定める場合を除いて、オンライン上又は公印済み文章に表示した時点より効力を生じるものとする。

第8条 その他

1. 原則として、企画参加をしている団体または個人が、参加者規約又は上記以外の問題行動を行ったと実行委員会が判断した場合は、実行委員会は問題が起こったとみなし、企画参加をしている団体または個人に対し、実行委員会が随時行う対応に従うものとする。
2. 別途定められない限り、実行委員会の決定が第39回芝浦祭に関する全ての事項において優先されるものとする。